

議会だより

臨時会

平成31年第2回臨時会は4月26日に招集され、提出された案件を審議し、閉会いたしました。

承認

◎専決処分の承認を求めることについて

○平成30年度北竜町一般会計補正予算(第10号)について

・既定予算額から5,406千円を減額し、予算総額を3,657,211千円とする補正予算

○平成30年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について

・既定予算額から13,738千円を減額し、予算総額を315,649千円とする補正予算

○平成30年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正

予算(第6号)について
・既定予算額に713千円を追加し、予算総額を432,713千円とする補正予算

原案可決

○平成31年度北竜町一般会計補正予算(第1号)について

・既定予算に1,784千円を追加し、予算総額を3,791,784千円とする補正予算

○平成31年度北竜町簡易水道会計補正予算(第1号)について

・収益的収入で2,602千円を追加し、総額を67,566千円とする。収益的支出で2,623千円を追加し、総額を76,129千円とする。

○(仮称)やわら保育園建設工事請負契約の締結について

○(仮称)並木公園整備工事請負契約の締結について

○桜岡団地公営住宅B棟建設工事請負契約の締結について

定例会を傍聴しませんか

第2回定例会(会期6月20日～21日)
6月20日 午前9時00分～



議員コラム

「平成」から「令和」へ年号が変わり、新たな時代の幕開けとなり、お祝いムード一色となりましたが、その反面、先に行われた統一地方選挙では、将来に向け不安を残す結果となりました。

全国375の町村議会議員選挙に於いて本町も含め25%が無投票で、昭和26年以降最高となっており、8町村で定員割れの事態となりました。立候補数も過去最低となり、地方が抱える成り手不足という問題をまざまざと露呈する結果となっています。一方で、女性の立候補者数は全立候補者数の12.1%で過去最高となり、女性目線からの現行の行政や議会に対する不満な

どが立候補意欲に繋がっているのではないかと思います。自分も議員ではありませんが、本業は農業であり、国会議員のような政治家を生業としている訳ではありません。ある町村では、定数を減らし、その分報酬を上げるといふ確保対策を講じたり、議員年金を復活させようという動きさえあります。定数減や報酬増は議員としての縛りがきつくなり本業への不安要素に成り得ると感じています。大きな課題を抱える地方議会ではあります。本町にも徐々に女性議員が誕生し、男性と違う視野を取り込んだ議会活動に期待していますし、将来に向け良い傾向だと思います。

(北島勝美)

